

# 東北日日新聞

本報創刊二十二年... 社址 盛岡市... 電話 六三三

## 社説

### 町當局と輿論

平町當局が、警城の實業の大和田氏にいちめられ

昨日の新しいはきでは、内容が不徹底だが、町當局擁護のやうな記事を掲載してゐる。

これが、平町當局への輿論とみるべきで、勿論その範圍が局限されてゐるであらうが、要するに輿論の一部ではあらう。

伏見町長が、再選のときの怨恨をよくむ一部町會議員と、野崎君を盟主とする急進改革論派とが二つの現はれであり、本

家民政黨と稱する萩原君一派と、純政友とよきとしてゐる派と、中立と稱してゐる派とを数

ふるならば、いかに三十三町議の分裂分派の亂調であるかを知らることが出来るであらう。

この平町議のふん圍氣が悪化してゐる。そこからいろいろの姿となり、形容に變化してゐるのであるが、町當局の根柢に横たはる原因が、交錯複雑を極めてゐるのである。

三〇年式の理論闘争の價

値と、戰闘的意識を有する町議の取扱ひ上に、町理事者が古い型で行かうとしてゐることが、折合ひの悪くなつたことの一ツの原因であらう。

俗語にいふ町議諸君を甘くみてゐるからではあるまいか。

それと、伏見町長が八面八方に宣敷といふ態度なども、しばしば事務上に英断的な色調を欠いてゐるので、その結果が、町長擁護の主力派から信望を喪失したことが、新しい悩みと、窮地への陥入を招來したのである。

然し、平町議諸氏の總明な遠見が、いつまでも町長いぢめめ小さい痛快味に酔はないやうになるであらう。

自治運用の妙諦は、町會議のみで完璧を期することを出発しないであらうことは、町議諸氏も知つてゐるであらう。

自治体の持味が、町長と町議との友誼的關係の中

から生れなければならぬものであり、會議でいぢめるやうな確態は、断々平として逃避しなければならぬ。

町議諸君が、平三萬町民の正しい公僕であるなら

すべきである。働かせる等の町議諸氏が口小言のみ多くては、町理事者をして萎縮せしむるばかりでなく、活きた仕事を精力が減退するであらう。

これも町三萬町民諸氏の輿論を代表する一ツであるのである。

## 内郷御台境の暗キヨ改修陳情

### 保線區へ村會議員が出頭

中町より石城郡内郷村に通て全然人馬の交通不能となる村道中の常盤線と警城の間に、殊に火災の場合の消滅の分岐点にある内郷防機械器具の通過に際して、村御台境の暗渠路は二ヶ所は由々しき問題であるに、(約十五間)とも数年より内郷村では豫て水戸保線漸次鐵道線路の低下によつて、區事務所にこれが改修をたて路面と天井との距離がせびり陳情してゐたが依然ばめられ設置當時は一丈餘の儘でありあまつさへ先日

もあつたものが現在では殆ど雨で地盤がゆるみ出し大んど五尺近くも低下した状態を生じ危険の上もな態で人馬の往來が辛ふじてゐるので今十八日同村々會議可能な位で積積した荷馬車員鈴木佐市、菅野喜家の兩人力車は運出出来すこのまゝ氏が平保線區事務所へ出頭、放任せば二三年を出すし改修の促進陳情をなした

## 郡下本店銀行 法定資本金問題

### 休業状態のもの多く 心細い石城地方の金融界

本郡下の銀行界は茲一二年下の地域は五十萬以上一萬本未會有の動搖を來たし郡以上の地域は一百萬以上一

下には本店銀行五行を有し大正十四年國勢調査によるてゐるが現在實際上の機能であるが從來より存続し

を有し且つ現行法(銀行法)でゐたものに對しては昭和

間を與へてゐる。獨し堅實なものは存続せしめ處分案は左の如し(單位千圓)

▲當期利益金二二四▲固定資産償却一〇〇▲差引利益金一二四▲前期繰越金一五六▲計二八〇▲内法定積立金六▲後期繰越金二七四

## 庭球大會

### 關東北

來る廿二日警城中庭球協會主催の第三回關東北庭球大會は去る十六日

## 大たんな詐欺漢 畜牛を連れさる

### 農會畜産係と詐稱し 馬と交換をすること

去月二十五日正午ころ石城してはれて歸つたが右の郡赤井村大平和仙吉(三)男は同郡湯本町の武田某と方に年輪四十歳前後の男が、いふ者らしいので平警署で來り自分は平町郡農會畜産係と詐稱し、馬と交換をすること

## 警城セメント

事になり同家の飼牛ホルス警城セメント株式會社ではタイ雜種白黒ブチ牝一頭價さるる十六日重役會をひらき格約七十圓を持ち出した者上半期の利益金處分案を左

があつたが右の男はその後の如く査定來る二十一日午馬を連れて來るところか何前十時より生命保險協會に

の香沙汰もないので仙吉おいて開かる、株主總會に

## 警城炭礦の 体育大會

高坂グラウンドで石城郡内郷村警城炭礦健康保險組合の体育大會は十八日午前九時から同村高坂グラウンドに開催陸上競技その他十米競走等で頗る盛會を極めた

## 蘭市況

▲平町長橋町二十四早立久平氏四女千代子

## 四倉市場

幾分活況を呈す昨十七日の四倉市場總賣數は二千八百八十二貫で白二千五百四十貫黄三百四十二貫であるが出廻り相場は左の如く前日より幾分活況を呈した

白蘭高値	三八、八〇錢
安値	三一、〇〇〇
買値	三六、〇〇〇
賣値	三五、〇〇〇
買値	三〇、〇〇〇
賣値	三四、〇〇〇

### しんぶんの新聞

全國の紡績業者が、その行詰りから工場閉鎖するもの續出の傾向であるが勿論小資本系のものである。政府提唱の不景氣打開策であるといふ産業合理化とは弱少資本系の没落、破産、倒壊を意味するかどうか。

政府の聲明する所によれば幾多弊害除去のために煙草元賣所廢止の理由を發表するに對つた。これによると、昭和六年七月一日まで、現在の元賣所廢止の生命である。

民政黨の宣傳すべきが、亦もや官業合理化の第一歩だと大見得を切つてゐる。但し、それ以外の何者でもなければ多幸。

政府が、いろ／＼苦慮して現局收拾のために相當の骨を折つてゐるが、經濟界も、その他すべてが暗黒時代の出現のまゝである。

銀行は債病になつてゐる。株式市場の商品價は、どん／＼低落、急調な暴下落、日本の事業界の資本力の十分二から亂調子にさがつてゐる。

若槻全權が故國を去つて六ヶ月、永が／＼のお骨折りであつた。神戸に第一歩を印して、一盤に曰く「自分は全力を盡したのみ」と言甚だ莊重であるが、全權らしい言葉のみで、仕事は少し不満。

若槻全權が故國を去つて六ヶ月、永が／＼のお骨折りであつた。神戸に第一歩を印して、一盤に曰く「自分は全力を盡したのみ」と言甚だ莊重であるが、全權らしい言葉のみで、仕事は少し不満。

タクシーの御用命は  
新らしく気持ちのよい  
**昭和タクシーへ**  
電話三四三番

看護婦急派の求め  
に應じます

平町南町  
**平看護婦會**  
電話三〇七番

勸業債券 兩替  
復興債券 金融  
**多田井質店**  
電話八六九

オートバイ  
自轉車  
部分品 商  
**織田自轉車店**  
電話五三二番

**夏服**

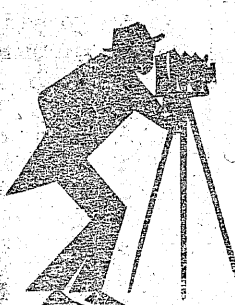
◇輕裝上衣  
黒セル 4.20ヨリ  
カシミヤ  
10.00ヨリ  
◇白上衣  
1.60ヨリ  
◇白ジボン  
2.60ヨリ

輕快でせう洒な夏服の季節となりました。スマートな今年度の新製品が豊富に取揃ひました。

平町南町 **あかや洋服店** 電話203

**電熱器**  
體暖計  
關内藥局  
電話四〇番

この季節こそ  
最も寫眞のよくなる時です  
何時でも出張撮影に應じます  
平町仲用町  
**大野寫眞館**



今般共融社ヲ設立左ノ業務ヲ取扱ヒマシメ付キ御用命ヲ希上マス  
金融、土地、建物、電話其他ノ仲介  
貸金ノ取立及賣掛代金整理、家出人ノ搜索婚姻、其他ノ身元内債  
本社 石城部平町字十五丁目十二番地  
元平警察署刑事係部長  
共融社主幹 **青田保太**  
電話(呼出)八〇四番

●開館五十週年第二回記念謝恩興行●

●十九日より●

日活超々大作映畫

光岡龍三郎・酒井米子 主演

**貝がら一平**

第三篇より完結篇まで全部上映  
暗殺團新撰組の兇刃に天津あたりの街端れはかなく散つて行くらしい澤井輔を乗せた軍艦は早や逢坂山を過ぎ打田ヶ濱の湖水の波に悲川を蹴りその血煙りをまつてゐる  
松竹キネマ特現代劇

**愛人**

栗島すみ子 主演

松竹キネマ特現代劇

**さんざん時雨**

林長二郎 主演

日活松竹  
電話四六六  
**平館**

肺病肋膜炎の奇妙薬  
**新劑スパ錠錠** 二十日分  
一度の實驗は百聞に優る  
特約店 **山野邊藥局**  
平町五丁目角

増築落成 病室完備  
入院隨意  
**上田外科醫院**  
平町 電話 一二九番

専門 **内科一般**

内科ハ何デモ診療致シマス  
呼吸器病バカリデハアリマセン

平町南町六丁目

**川井内科診療所**  
電話七二二番

醫學士 川井重之  
女醫 川井安子

初夏 **サロンの新装**

店内に新緑の氣分を染め、アイスクリームを開始いたしました。ドーン御用命を……  
一(御一人前十五錢)

**田町サロン**

電話三五二番

サロンの公休は毎月第三日曜